

# 建設防災委員会会議録

平成30年2月14日(水)  
氷見市庁舎委員会室  
開会 午前10時00分  
休憩 午前11時56分  
再開 午後 1時00分  
閉会 午後 1時18分

- 1 案 件 平成30年度予算案のうち建設防災委員会の所管に係るもの
- 2 出席委員 5名  
積良委員長、萬谷副委員長、稲積委員、竹岸委員、椿原委員
- 3 委員外議員 嶋田議長、萩山副議長、越田議員、濱井議員、正保議員、松原議員、山本議員、阿字野議員、荻野議員、谷口議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、横田主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、前辻副市長、藤澤市長政策・都市経営戦略部長、高橋総務部長、荻野防災・危機管理監、表建設農林水産部長、川崎消防長、小野地域防災室長、大野建設課長、宮下上下水道課長、茶木農林畜産課長、野村農業委員会事務局長、串田水産振興課長、正保警防課長、横山予防課長  
そのほか関係職員
- 6 傍 聴 人 0人
- 7 経過及び結果
  - ・積良委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・平成30年度予算案について、当局より説明を受け了承した（主な質疑応答は別紙のとおり）。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

平成30年2月14日

氷見市議会建設防災委員長

積良 岳

## 主な質疑応答

<p>消防本部 椿原委員</p> <p>川崎消防長</p> <p>椿原委員</p> <p>川崎消防長</p> <p>椿原委員</p> <p>川崎消防長</p> <p>萬谷委員</p> <p>竹内署長補佐</p> <p>積良委員</p>	<p>消防出張所整備事業費について。費用の内訳はどうなっているか。</p> <p>地質調査費用として3,256,200円、設計費用として5,598,720円を計上している。</p> <p>設計費は、どこに依頼して算出したか。</p> <p>市の建設課で算出している。</p> <p>過去にもあったように、追加補正のないよう十分に精査していただきたい。</p> <p>予算内で対応したい。</p> <p>消防自動車購入費について。具体的にどのような消防自動車を購入するのか。また、どのような効果をもたらすか。</p> <p>購入するのは、13メートルのブーム付多目的消防ポンプ自動車であり、水と消化薬剤を混ぜた泡放水の機能があり、バスケット部分に担架を付属することが可能である。</p> <p>後ほど、目で確認できる資料を提出していただきたい。</p>
<p>地域防災室 椿原委員</p> <p>小野室長</p> <p>椿原委員</p> <p>小野室長</p> <p>椿原委員</p> <p>荻野防災・危機管理監</p>	<p>防災対策事業費について。防災ラジオ500台の購入、配布の予定はいつか。</p> <p>平成30年9月の納入、年内の配布を予定している。</p> <p>防災力向上事業費について。整備する避難所は、従前からのものを対象とするか。</p> <p>現在、市で指定している避難所を対象としている。</p> <p>県の津波シミュレーションの調査結果を踏まえて、避難所を見直す必要はないか。</p> <p>避難所には、市内に29箇所ある指定避難所と200箇所以上ある緊急指定避難場所の2種類がある。指定避難所については津波等を考慮した見直しを行っており、緊急指定避難場所については常時、見直しを行って</p>

<p>椿原委員</p> <p>荻野防災・危機管理監</p> <p>竹岸議員</p> <p>小野室長</p>	<p>る。</p> <p>指定避難所になっている久目小学校は、上庄川の氾濫により道路が遮断されると避難できないことが想定されるため、見直していただきたい。</p> <p>地元の自主防災会とも相談し検討する。今後、水位計の設置も検討していきたい。</p> <p>邑知潟断層の発見に伴う新たなハザードマップや避難計画を策定する予定はあるか。</p> <p>新年度において、地域防災計画の見直しを行う。今後、計画策定のスケジュールを検討していきたい。</p>
<p>上下水道課</p> <p>竹岸委員</p> <p>宮下課長</p> <p>萬谷委員</p> <p>宮下課長</p> <p>椿原委員</p> <p>足立課長補佐</p> <p>椿原委員</p> <p>宮下課長</p> <p>椿原委員</p> <p>宮下課長</p>	<p>老朽管更新事業について。漏水のあった国道160号の本管は、本事業に含まれているか。</p> <p>漏水のあった上泉地内の本管については、平成29年度予算で修繕を行いたいと考えている。</p> <p>水道管の老朽化について調査をする予定はあるか。</p> <p>耐用年数が40年を超えた管路について順次更新を行っている。新年度には、耐震化計画の中で基幹管路、重要管路を重点的に更新する計画の策定を予定している。</p> <p>配水及び給水費について。漏水調査は、どのような調査なのか。</p> <p>市内15箇所の給水ポイントに有量調査をし、深夜配水量の多い箇所で漏水調査を実施する。</p> <p>今回の断水の原因となった漏水は、水道メーターの家側で起きたのか外側で起きたのか。</p> <p>今回の断水は、水道メーターの家側の漏水によるものである。</p> <p>空き家においては、水道の休止や廃止の手続きが取られていたか。</p> <p>空き家であっても、週に一回、月に一回といった頻度で使用する場合もあり、その場合は休止や廃止の手続きは取られていない。</p>

椿原委員	建設課で実施している空き家調査の情報は共有しているか。
宮下課長	情報は共有しており、今回の漏水においても参考にしている。
椿原委員	空き家については、上下水道課において休止や廃止の手続きを取っていただきたい。
建設課	
椿原委員	街灯維持管理費について。LED 街灯は、寒さにより点滅等の症状が起きるものなのか。
釣賀班長	寒さによるものか凍結によるものかは不明であるため、今後、原因を調査したいと考えている。
椿原委員	除雪対策事業費について。国からの補助等はあるか。
林市長	総務省から受ける特別交付税の措置がある。今回の除雪費用については、国土交通省にも要望している。
萬谷委員	通学路の除雪について、どのような対策を考えているか。
大野課長	国、県、各種団体とも情報を共有し、通学路の安全確保に万全を期するよう対応していきたいと考えている。
椿原委員	農村防災施設整備事業費負担金について。ため池の安全施設の進捗状況はどうなっているか。
大野課長	安全柵を15箇所設置する予定であり、危険度の高い順に安全確保に努めるよう整備を進めている。
椿原委員	イノシシによるため池の堤防被害があった場合、企画政策課が担当する地域活力施設等整備支援事業費による助成の対象になることから、地元自治会及び企画政策課と情報を共有していただきたい。
大野課長	そのようなことが起こった場合には、情報の共有に努めていきたいと考えている。
萬谷委員	安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費について。前年度比240万円の減額となっているのはなぜか。
大野課長	本事業は、木造住宅の耐震改修を補助する事業であるが、平成29年度において申請が無かったことから、予算を5件から1件分に減額してい

<p>萬谷委員</p> <p>大野課長</p> <p>積良委員</p> <p>大野課長</p>	<p>る。</p> <p>本事業の周知徹底は図られているか。</p> <p>市の広報及びホームページ等で周知徹底を図っていきたいと考えている。</p> <p>市単道路舗装新設事業費について。事業内容は。</p> <p>平成29年度9月補正により予算計上した市道鞍骨上出線及び市道糸島2号線の舗装新設工事の継続事業である。</p>
<p>農林畜産課</p> <p>萬谷委員</p> <p>茶木課長</p> <p>稲積委員</p> <p>茶木課長</p>	<p>地籍調査事業費について。倒木等の事故があった場合、森林の所有者を特定する対策は考えているか。</p> <p>地籍調査を推進する等して対応していきたいと考えている。</p> <p>鳥獣被害防止対策事業費について。本事業には、サルによる被害の対策は含まれているか。</p> <p>現在のところ、サルによる被害は確認されていないが、追い払う等の対策は講じている。</p>
<p>水産振興課</p> <p>椿原委員</p> <p>串田課長</p> <p>椿原委員</p> <p>串田課長</p> <p>椿原委員</p>	<p>海の種づくり推進事業費について。水揚げ高は前年度と比べてどうなっているか。</p> <p>イワシの不漁により漁獲量は減っているが、単価が低いので漁獲高は、それほど減っていない。</p> <p>今後、魚を育てていくことは考えているか。</p> <p>放流魚種として回収率の高いクロダイ、ヒラメ、クルマエビの放流を行っているが、今後は付加価値の高いノドグロについても県に要望していきたいと考えている。</p> <p>県や漁協とも連携して方向性を検討していただきたい。</p>